

2024
sun 3/10

開演 14:00 (開場 13:00)
三の丸ホール 大ホール
全席自由 3,000円

みんなで歌おう!
市民によるヴィヴァルディ

「グロリア」

指揮 **キハラ良尚** 東京混声合唱団常任指揮者
独唱 ソプラノⅠ 橘田 有美 ソプラノⅡ 金持 亜実
アルト 小野 綾香
管弦楽 小田原室内管弦楽団
ヴァイオリンソロ 舟山 奏 新井 貴盛
合唱 市民による小田原音楽フェスティバル合唱団
合唱指導 富澤 裕 / 辻端 幹彦
合唱指導 (ピアノ) 中根 希子



「四季」ヴィヴァルディ 作曲

「グロリア」ニ長調 RV589 ヴィヴァルディ 作曲

「行けわが思いよ 黄金の翼に乗って」(歌劇「ナブッコ」より、日本語版) ヴェルディ 作曲

「大地讃頌」(混声合唱のためのカンタータ「土の歌」より) 大木惇夫 作詞、佐藤真 作曲

「群青」福島県南相馬市立小高中学校 平成24年度卒業生 作詞、小田美樹 作曲
信長貴富・松崎颯太 編曲

主催 市民による小田原音楽フェスティバル実行委員会

後援 小田原市 / 小田原市教育委員会 / 小田原地区合唱連盟 | 協力 小田原音楽連盟

お問合せ

市民による小田原音楽フェスティバル実行委員会 事務局

メール cresc.f.1@docomo.ne.jp

電話 090-3201-5957(野地) / 0465-22-1044(神馬)

チケット

【窓口】 三の丸ホール(第1・3月曜休館) 0465-20-4152

ハルネ小田原街かど案内所 0465-23-1150

【WEB】 三の丸ホール WEB チケット <https://p-ticket.jp/odawara>



指揮 キハラ 良尚 Kihara Yoshinao

Conductor

2022年、神奈川県民ホール開館50周年記念オペラシリーズVol.1、ロバート・ウィルソンフィリップ・グラスのオペラ『浜辺のインシュタイン』を指揮。同公演は、2023年第35回ミュージック・ベンクラブ音楽賞(現代音楽部門を受賞。第25回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。16歳の時、小澤征爾氏によるオーディションにおいて選抜され、本格的に指揮を始める。その後、氏のアシスタントを務める。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校ピアノ科卒業と同時に渡欧。グラーツ国立音楽大学大学院修士課程オーケストラ指揮科・コレペティティオン科・合唱指揮科を修了。最優秀評価として「Würdigungspreis」を受賞。ベルリン芸術大学大学院オーケストラ指揮科研究課程修了。2016年、ウィーン楽友協会からの推薦を受け、ウィーン楽友協会合唱団の来日公演を指揮し凱旋した。これまでに、ポーランド国立放送交響楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、マクデブルク歌劇場管弦楽団、ボーム交響楽団、東京都交響楽団、京都市交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢他を指揮。新国立劇場オペラ研修所の招聘講師を務め、同研修所の公演も指揮。現在、東京混声合唱団常任指揮者。<https://www.kiharaplz.com/>



Soprano

ソプラノ I 橋田 有美 Kitsuta Yumi

南足柄市出身。小学1年生から、小田原少年少女合唱隊にて研鑽を積む。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院音楽研究科修士課程独唱修了。在学中、学内オーディションにより、藝大定期第343回藝大フィルハーモニア合唱定期演奏会シューマン「楽園とペリ」にてソリストを務める。宗教曲では、ラuter「レクイエム」、ヴィヴァルディ「グローリア」等のソロ、オペラでは、モーツァルト《フィガロの結婚》花娘役、三枝成彰(KAMIKAZE)等に出演。第25回友愛ドイツ歌曲コンクール一般の部入選。第3回ロシア声楽コンクールプロフェッショナル部門3位。これまでに声楽を、桑原妙子、朝倉蒼生、佐藤ひさらの各氏に師事。



SmileStyleStudio



©T.Tairadate

ソプラノ II 金持 亜実 Kanaji Ami

平塚市出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業後、同大学院音楽研究科修士課程および博士後期課程修了。博士号を取得。宗教曲やコンサートのソリストとして、J.S. バッハ「ヨハネ受難曲」、「マタイ受難曲」、カンタータ、ヘンデル「メサイア」、ハイドン「天地創造」、ベートーヴェン「第九」、モーツァルト「レクイエム」、ドヴォルザーク「スターバト・マーテル」等、数々のオーケストラと共演するほか、バッハ・コレギウム・ジャパンに参加し研鑽を積む。また、地元の声楽家たちとオペラ団体「丹沢歌劇団」を設立し、地域のオペラ普及を目指している。現在、東京藝術大学教育研究助手、東洋大学講師。

アルト 小野 綾香 Ono Ayaka

愛知県出身。東京藝術大学を経て、同大学大学院音楽研究科修士課程及び博士後期課程を修了。ロシア歌曲における歌唱音声の研究により博士号(音楽)を取得。在学時に三菱地所賞受賞。長野羊奈子賞、毛利準賞、武藤舞基金、宗次エンジェル基金奨励学生。第25回奏楽堂日本歌曲コンクール第2位。第87回日本音楽コンクール声楽部門第3位、併せて木下賞を受賞。温かく透明感のある歌声と評され、これまでにバッハ「ヨハネ受難曲」「ロ短調ミサ」、ヘンデル「メサイア」、ベートーヴェン「第九」等宗教曲をはじめ、オペラ、新作歌曲等の分野でも活動の幅を広げている。東京藝術大学附属音楽高等学校非常勤講師。東京二期会、日本演奏連盟会員。



ヴァイオリンソロ 舟山 奏 Funayama Kanade

小田原市出身。第16回、第20回かながわ音楽コンクール最優秀賞、ブルクハルト国際音楽コンクール 最高位。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校卒業、同大学音楽学部器楽科卒業。ヴァイオリンを辰巳明子と清水高師の両氏に師事、パリエコールノルマル音楽院の最高位コンサーティストクラスに在籍。フルスカラシップを得てアメリカフィラデルフィアのテンブル大学に留学、ヴァイオリンをエドワード・シュミダー、室内楽をランバート・オルキスに師事。2017年5月、同大学の修士課程を首席で卒業。現在、静岡交響楽団団員、小田原室内管弦楽団 コンサートマスター、日本クラシック音楽コンクール全国大会審査員。



ヴァイオリンソロ 新井 貴盛 Arai Takamori

東京藝術大学を首席で卒業、アカンサス音楽賞受賞。清水高師氏に師事。第一回イブラ・グラント・アワード・ジャパンで審査員全会一致の優勝し、審査委員長を勤めたデヴィ・スカルノ夫人との対談が弦楽器雑誌サラサーテにて取り上げられ注目を集める。審査員をつとめたヴァイオリニストの川井郁子氏に「巨匠の演奏にも通じる艶やかな音色」と絶賛される。カーネギーホールでの演奏会、シチリア島での音楽祭、イパルビティ国際音楽祭に出演。東京藝術大学 COI 拠点アドバイザー、武蔵野音楽大学大学院嘱託演奏員。

小田原室内管弦楽団 Odawara Chamber Orchestra

Orchestra

「小田原から世界へ!」をコンセプトに活動する、プロのオーケストラ。小田原ゆかりの若手演奏家を中心に2019年7月に発足。クリスマスコンサート、ニューイヤーコンサート、ティータイムコンサートなどの主催公演を行う他、神奈川県民ホール管弦楽団、小田原オペラと共演。小田原市アウトリーチ事業参加、文化庁継続支援公演など、精力的に活動している。